

第20回国際ボランティアワークキャンプ 分科会からのメッセージ

◆第1分科会「多文化共生」～私たち同じ地球人、共に平等な社会を創ろう～

みなさん、「多文化共生」とは何か知っていますか？最近の日本ではグローバル化が進み、在住外国人も増えている中、肌の色や宗教等の違いといった様々な文化的違いにより、外国人に対する人権侵害が起きています。また、外国・外国人に対して偏見を持つ人も増えてきているように感じます。私達の分科会では、外国にルーツを持つ人も交えて日本と外国の文化の違い等について知り、よりよく共生していくするために必要なことについて考えます。多文化共生社会の実現のために一人一人の思いを出し合い、行動につなげていきましょう！

◆第2分科会「医療」～学ぼう！世界と日本の医療格差～

皆さんは「医療」と聞いて一番に何を思い浮かべましたか？「医療」には、ニュースでよく聞くものからあまり知られていないようなものまで幅広く存在しています。今回私達の分科会では、世界と日本の医療に対する医療費の個人負担額と衛生観念の認識・知識をメインテーマに進めていきます。また、海外だけでなく私達の身の回り、例えば熊本県内でも格差が生じています。日本と外国、熊本県内の市と市を比べることによって見つけた課題を知る事で高校生の私達の視点からできる事を一緒に考えましょう！

◆第3分科会「貧困」～貧困をなくそう！知って、感じて、考えよう。世界の人がよりよく生きるには？～

児童労働、子供兵士、ファストファッションの裏側にひそむ課題、教育格差といった問題を知っていますか？これらの原因はすべて貧困が関係しています。この分科会では、貧困がどのようなものなのかについて知り、貧困から起こる問題をどうやったら改善・解決できるのかを一緒に考えていきましょう！！

◆第4分科会「環境」～未来に残したい美しい自然環境と豊かな生態系～

みなさんは、絶滅の恐れがある生き物について知っていますか？日々変動する地球環境によって、私達が住む熊本の美しい自然や水、豊かな生き物も、終わりを迎える日が来るかもしれません。このような限りある資源を守っていく為に、高校生の私たちだからこそ出来ることや考え方を、身近な取り組みを通して共有しましょう！

◆第5分科会「災害」～安心したサポートで外国人被災者を減らそう～

日本は台風・豪雨や地震など自然災害が多い国です。外国人住民は、言葉の違いに加え、母国で災害体験がないことから日本人以上に災害弱者となります。そのような外国人住民が急増しています。海外からの観光客も増えています。もし、今、巨大地震や超大型台風が来たらどうなるでしょうか？災害時の外国人の課題や必要となるサポートを学び、そして多様な人たちと共につくる「災害に強い共生社会の実現」へむけて私たちができることを一緒に考えてみませんか！

◆第6分科会「幸福」～自分だけの幸福を見つけよう～

あなたは、発展途上国の人を不幸せだと思いますか？GDPの低さ、法や交通の整備などから客観的に不幸せだと考えるかもしれません。ですが、実際にその国の人を不幸せだと発言したのでしょうか。幸せとは「当人の満足感」ではないでしょうか？客観的に見て不幸せに思うようなことでも当人が幸せと感じることが大切だと私たちは考えます。不安に思う出来事があったとき、その不安を上回るあなただけの幸せを考えたことがありますか？そのような自分にしか決めることのできない「幸せ」を探すきっかけの旅に出かけませんか？